

1. 件名：関西電力株式会社 美浜発電所 令和4年度第1四半期原子力規制検査指摘事項「工事計画に従った評価・施工の不備による補助給水機能に対する不十分な火災防護対策」に係るフォローアップについての面談

2. 日時：令和4年9月22日（木）13時30分～14時30分

3. 場所：原子力規制庁2階大会議室（テレビ会議システムを利用）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 検査グループ 専門検査部門

上田企画調査官、関企画調査官、北嶋主任原子力専門検査官

原子力規制部 原子力規制企画課

片岡専門職

原子力規制部 原子力規制企画課 火災対策室

齋藤室長、星野室長補佐、高橋係長

技術基盤グループ システム安全研究部門

椛島統括技術研究調査官、松田技術研究調査官、笠原技術参与

関西電力株式会社（以下「関西電力」という。）

事業本部 保全計画グループ マネジャー他4名

美浜発電所 運営統括長他7名

東京支社 技術グループ マネジャー他1名

5. 要旨

(1) 関西電力から、令和4年度第1四半期の原子力規制検査の結果において、美浜3号機の制御盤及び電線管に関し火災防護対策の系統分離が不十分だったことについて指摘された経緯を踏まえ、是正処置の状況並びに高浜発電所及び大飯発電所における水平展開の状況について説明があった。

(2) 原子力規制庁から関西電力に、許認可図書において記載されていない電線管等に係る系統分離の詳細（火災影響範囲（ZOI）外の対応等）については、別途議論する必要がある、関西電力の見解を提示するように伝えた。

(3) 関西電力から、了承した旨の発言があった。

6. 提出資料

資料1：火災防護（3年）検査を踏まえた是正処置状況

以上